

諸先生御選

あかぎ主幸

飯村 寿美子 選

◎持ち帰る祀の化粧秋灯

恩田 才美

頂点同人

鶴巻 ちしろ 選

ひとりには多き豆煮る夜寒かな

佐渡谷秀一

◎ハンセンの無実の訴訟茨の実

松浦かほる

英雄てふヨガに挑めば秋の雷

藤崎安紀子

ひとりには多き豆煮る夜寒かな

佐渡谷秀一

秋麗や空気の果ての峰高し

柏尾のり子

老万歩歩かにやならぬ秋時雨

京林 眞壽

ハンセンの無実の訴訟茨の実

松浦かほる

頬つたふ目薬ぬぐふ朝寒し

佐渡谷秀一

窓拭きの散らす秋雲摩天楼

恩田 才美

末黒野主幸

小川 玉泉

選

春燈同人

西山 浅彦

選

◎ひとりには多き豆煮る夜寒かな

佐渡谷秀一

◎井戸の水桶にたつぷり秋彼岸

辻 幸子

仕上げ水たつぷり注ぎ菊手入れ

稲葉 幸

点滅の歩道走るや秋の暮

松浦かほる

渦をなす川の流れや崖紅葉

岩野ヤエ子

裾分けの実多く入れし栗ごはん

松浦かほる

晩秋やひねもす響く槌の音

桜井 幸枝

十三夜家路を急ぐ影ふたつ

藤本 友子

公園や佇む影に秋の風

京林 眞壽

公園や佇む影に秋の風

京林 眞壽

炎環主幸

石 寒太

選

◎百選の橋の真ん中鰯雲

稲葉 幸

訃報

初紅葉座り直して絵筆かな

恩田 才美

長い間、当桜蔭俳話会通信句会の選をしていただ

海峡の風を掬ひし秋つばめ

増田 守

いていました圓主幸の石河義介先生は、病氣療養

ハンセンの無実の訴訟茨の実

松浦かほる

中でございましたが、去る十月十五日にご逝去さ

鰯雲旅の仕舞ひの足湯かな

藤崎安紀子

れました。謹んでお悔やみ申し上げます。